『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』
過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして
『事故ゼロ』に

脱落するタイヤは、左後軸が全体の90％強
タイヤ・ホイール・ハブボルトの点検を確実に行いましょう

アイスバーン　スピードダウンと車間距離
急ブレーキ、急ハンドルは禁物！　慌てず焦らず走行しましょう

忘れるな！　あの瞬間のヒヤリハット

事故防止のため　「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

## 午前4時　札幌　路面凍結　信号交差点
## 右折の乗用車と直進のタクシーが衝突

タクシーの30代女性客が病院搬送
◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります　黄色信号は「止まれ」◇
◇交差点手前で、黄色信号の場合は加速しないで停止する(イエローストップの励行)◇

2024/2/25(日)

25日午前4時半ごろ、札幌豊平区の国道36号線と道道が交わる信号交差点で、右折しようとした乗用車が直進してきたタクシーと衝突しました。この事故でタクシーに乗っていた30代の女性客が顔から出血するなどして病院に搬送されました。意識はあるということです。現場の路面は凍結していました。警察が当時の状況などを調べています。

## 午前4時　白糠恋問　国道38号　対向車と接触事故
## 車1台が路外に逸脱、炎上、2人死亡

炎上した車は対向車線側に逸脱
◇目がかゆいは、眠気のサイン　運転時の休憩は、2時間ごとに◇
◇2時間走行、15分休憩　守ろう！　自分の命、他人の命◇

2024/2/26(月)

26日午前4時10分ごろ、白糠町恋問3丁目の国道38号で「車が燃えている」と通りがかった車の運転手から110番があった。道警によると路外逸脱した乗用車が炎上し、車内から年齢や性別が不明の2人の遺体が見つかった。直前に対向車と接触事故を起こしており、道警は遺体の身元確認を急ぐとともに、経緯を詳しく調べている。対向車の運転手にはけがはなかった。現場は片側1車線の直線道路。炎上した車は対向車線側に逸脱していた。

## 午後6時　信号のない横断歩道
## 横断中の62歳女性、軽乗用車にはねられ重体

軽乗用車運転の女性を過失運転傷害容疑で逮捕
◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
◇夕方は、横断中の歩行者を見落としやすくなります◇
◇夕方・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！　事故防止◇

2024/2/26(月)

25日午後6時頃、静岡県の県道で軽乗用車を運転中、信号のない横断歩道を横断中だった会社員の女性（62）をはねてけがをさせた疑いで女性（19）が逮捕されました。はねられた女性は病院に運ばれましたが、頭を強く打ち重体です。現場は、見通しは良い直線道路ということです。軽乗用車の女性は「自分がやった、間違いない」と、容疑を認めているということです。警察は事故が起きた詳しい原因を調べています。